

令和7年度 第8回いなべ市総合計画審議会 会議録

会議名	令和7年度 第8回いなべ市総合計画審議会
開催日時	令和7年8月8日（金）14:00～16:00
開催場所	いなべ市役所シビックコア棟 研修室2, 3, 4
出席者	<p>【委員】20名 丸山康人（会長）、林伸一（副会長）、若林夏樹、田中佳奈、服部純子、東海林玲子、福本美津子、中村弘樹、一木尚子、小林久里子、位田あけみ、三輪孝、高木修司、山本たか代、伊藤和雄、伊藤六榮、伊藤章子、近藤雄司、岡本孝文、岡正光 欠席 嶋田義光、相田直隆</p> <p>【事務局】18名 山下正史（副市長）、近藤栄人（総務部長）、大川洋海（都市整備部長）、松宮みどり（市民部長）、岡武史（環境部長）、岡真水（福祉部長）、寺尾あき（健康こども部長）、宮木崇年（農林商工部長）、太田東洋（建設部長）、寺本靖彦（水道部長）、伊藤功（教育部長）、三好宏尚（会計管理者）、佐藤祐孝（商工観光課）、森川里佳（企画部長）、小谷直仁（政策課長）、児玉吏（政策課）、黒田悠介（政策課）、石川千裕（政策課） 欠席 日紫喜巖人（議会事務局長）、中村政紀（監査委員事務局長）</p> <p>【オブザーバー】 小林直樹（㈱ジャパンインターナショナル総合研究所）</p>
会議次第	<p>1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 説明及び審議事項 （1）いなべ市総合計画基本計画策定スケジュールについて … 資料1 （2）令和6年度総合計画・総合戦略事業取組経過報告について … 資料2 （3）人口ビジョン・地方版総合戦略について … 当日資料1 （4）第3次いなべ市総合計画の総合的取組事項について … 当日資料2 4. 第2回総合計画策定部会について 5. 閉会</p>
配布資料	<p>資料1…第3次いなべ市総合計画基本計画策定の体制とスケジュール 資料2…総合計画・総合戦略事業取組経過報告書 当日資料1…人口ビジョン・総合戦略について 当日資料2…第3次いなべ市総合計画総合的取組事項</p>
公開、非公開の別	公開
議事概要	<p>1. 開会 ・新委員（若林夏樹委員）の紹介</p>

【企画部長】

- ・ これまでいなべ市総合計画審議会委員としてお世話になっておりました、百五銀行支店長の佐々木様が人事異動となり、新たにいなべ支店長となられた若林夏樹様にお越しいただいております。若林様から自己紹介をお願いします。

【若林委員】

- ・ 百五銀行いなべ支店に着任しました若林夏樹と申します。皆様、よろしく申し上げます。当行は誕生から147年目を迎える銀行で、地方銀行として地方を活性化することが、私たちの使命です。皆様のお力になればと思いますので、よろしく申し上げます。

2. 会長あいさつ

【丸山会長】

- ・ 暑い日が続きますが、本日もよろしく申し上げます。それでは事項書に沿って進めてまいります。まず、3. 説明及び審議事項(1) いなべ市総合計画基本計画策定スケジュールについて、事務局より説明をお願いします。

3. 説明及び審議事項

(1) いなべ市総合計画基本計画策定スケジュールについて

【事務局】

- ・ **資料1**…第3次いなべ市総合計画基本計画策定の体制とスケジュールについて、事務局より説明。

【丸山会長】

- ・ ありがとうございます。スケジュールについてはよろしいでしょうか。それでは、(2) 令和6年度総合計画・総合戦略事業取組経過報告について、事務局より説明をお願いします。

(2) 令和6年度総合計画・総合戦略事業取組経過報告について

【事務局】

- ・ **資料2**…総合計画・総合戦略事業取組経過報告書について、事務局及び担当部長より説明。

【丸山会長】

- ・ ありがとうございます。ご意見のある方は、挙手にてお願いします。

【福本委員】

- ・ 18-19頁の2-2の指標（交通死傷事故件数）について、令和6年度の目標46に対して実績が84ですが、D判定（70%未満、達成できなかった）となっている件について確認させてください。

【企画部長】

- ・ この指標は、減らしていくことを目指すものであるため、D判定となっています。

【伊藤章子委員】

- ・24-25 頁の図書館貸出利用登録者数は5年で未利用者は削除されるということだったので、登録者数ではなく、延人数等に変更してもよいのではないのでしょうか。また、30-31 頁の障がい福祉サービスの相談支援件数は、他の相談も充実してきているため件数が伸びていないということだが、それであれば他の相談についてもカウントすることはできないのでしょうか。

【丸山会長】

- ・それぞれのご意見について、担当部局から説明をお願いします。

【教育部長】

- ・ご指摘の通り、実態に合わない部分もあるので、図書館についての指標は、利用者数等への変更を検討します。

【福祉部長】

- ・相談に関わる他の事業所の実績については、事業所の負担増加等に配慮し、市への報告は求めているため、市では把握できませんが、他の事業所での相談を合わせるとかなりの件数の増加になると思います。また、現在の指標は県への報告があるものなので、指標にしやすいという理由もあります。

【丸山会長】

- ・相談は多いからよいというものでもないので、実態を把握する努力も必要だろうと思いますが、その点についてはいかがでしょうか。

【福祉部長】

- ・定期的に会議を行い、その中でどういった相談があったのか、関係者間で共有を図っていますので、実態の把握はできています。

【丸山会長】

- ・わかりました。他にご意見はありますか。

【中村委員】

- ・私の所属する事業所も基幹相談支援を受けており、件数はカウントしているので、求められれば出せると思います。相談件数が多ければよいのかというのは難しいところですが、参考になればと思いお話しさせていただきました。それから、19 頁の交通死亡事故件数ですが、いろんな対策を打っていると思いますが、高速道路も開通して道路網が充実してきた中で、右肩上がりに死傷者数が増えているようです。これは警察なのか市なのかというのはあるのですが、交通事故の要因といいますか、場所なのかそれともアルコール等の影響によるのか等、その要因を踏まえて、死傷者が0にできるようにと思うのですが、この辺について教えていただけますでしょうか。

【丸山会長】

- ・まず、1 点目の相談の件は、件数は一緒にカウントできるかどうかもう一度検討してください。大事なことは、相談の具体的な中身であり、相談があった、なかったというだけではなくて、相談にきちんと対応できているかどうかなのだと思います。それから、2 点目の交通事故については、原因と対策はどうなっているのか、担当部局からコメントがあればお願いします。

【建設部長】

- ・交通死傷事故の増加につきましては、先ほど説明したように、交通量の増加、また市内の道路環境の変化ということで、警察では、国道421の昨年12月に開通した区間で、12月から3月までの間に14件の事故があったということで、警察と道路管理者である県と市でいろいろ協議を重ねているところです。警察の方には信号機の設置要望も行っております。この8月にも協議の機会がありますので、事故が減るよう、対策に取り組んでいきたいと考えています。

【丸山会長】

- ・高齢者なのかアルコールなのか等、事故の原因についても調べておいてください。

【近藤委員】

- ・例えば、24頁で、図書館や屋根のない教室がD判定となっておりますが、いなべ市民が対象ということであれば、人口減少や若者の減少という状況の中で、増加の目標にしたい気持ちはわかるし、増加になってほしいですが、正しい評価を行うのであれば、次期計画では、人口の実態に合った目標設定を行って、正しい評価ができればと思いますので、その辺は検討してもらえたらと思います。

【事務局】

- ・近藤委員がおっしゃられるとおり、国勢調査に基づいて、女性人口であったり、老年人口であったり、年少人口という人口動態は明らかになっておりますので、そういったものを加味した目標設定が必要だと思っておりますので、そういったことを考えながら、第3次総合計画の目標は設定をしたいと思っております。

【小林委員】

- ・相談というのは解決しないなら何度でも相談をしたいとか、いろんな相談のタイプがあると思うのですが、障がい者福祉サービス等利用者数というところを見ると、結局いろんな相談をする中で、じゃあ、この福祉サービスを使いましょうとか、ということで事業所につながっていく方であったり、直接事業者には相談に行かなくても、相談員さんとかケアマネージャーさんとか、たくさん相談して、結局、最終的に市の方に相談をしてサービスを利用するというふうにつながっているのかなと思うと、相談が減っても、下の福祉サービスの利用者の方数が安定して増えているというところを見ると、市民さんはいろんなところに相談して、結果としていろんな福祉サービスを利用していらっしゃるのだなというふうに思いましたので、連動して成果を見ていくとよいと思いました。

【福祉部長】

- ・ありがとうございます。サービス利用は平成30年度から令和5年で1.5倍、9億円増です。相談はサービスにつながっていますので、委員のご意見はありがたく思いました。

【丸山会長】

- ・実態を表せる指標かどうか重要であり、実態が充実してきているのに指標が下がるというのはよくないので、行政の職員の皆さんが頑張れる指標、市民に理解してもらいやすい指標という視点で、今後も検討を進めてください。

【岡本委員】

- ・3点お願いします。15頁の移住支援事業補助金は、東京から三重県に移住した人という意味でよかったですよね。

【都市整備部長】

- ・東京近郊ということで、東京、埼玉、神奈川等になります。

【岡本委員】

- ・三重県でPRしても東京の人は気づかない、東京でPRしないと気づかれないと思います。私の息子は東京にいて、たまに三重県のホームページを見るといっていますが、そういう人は少ないように思います。この補助金は、我々のような市内企業の社員も対象となりますか。

【都市整備部長】

- ・三重県の東京事務所があり、東京の三重テラスという拠点で定期的に移住促進の取り組みを行っており、いなべ市も毎年参加しています。この補助金は三重県が指定する中小企業が対象で、指標としては使いにくいいため、今回の計画からは、この指標は外すことを検討しています。

【岡本委員】

- ・2点目です。21頁でD判定となっている耐震補強は、補強工事をやった件数でカウントされていて、除去したものはカウントしていないということですが、耐震未達の家屋が減っていくことを目標値にしたらどうでしょうか。本当の目的は、耐震未達の家屋を減らしたいということなので。

【都市整備部長】

- ・ありがとうございます。ご指摘の件は、次期第3次総合計画の指標で検討中ですので、改めて報告します。

【岡本委員】

- ・最後に、23頁、中学生の夢や目標について、例えば、うちの企業でいうと、小学生の子どもたちだと工場見学やスポーツ教室、高校生だといろんな就職の選択肢の前に工場見学をする機会があるのですが、中学生はあまり機会がありません。夢とか目標を考える上で中学生が参考にできるような機会はありますか。

【教育部長】

- ・JALの客室添乗員によるマナー講座や広島への修学旅行等、色々な取り組みを行っていますが、中学3年生になり、現実を考えると、具体的な夢や目標が決まらないということだと思います。なお、この指標の実績値は国や県と同程度となっています。

【岡本委員】

- ・ありがとうございます。指標や取り組みを否定する意図はなく、企業側から協力できることがあろうかと思い、意見しました。市内の大企業でも銀行さんでも、子どもたちにそういう機会をたくさん与えてあげられればと思いますので、必要があれば遠慮なくいってもらえればと思

います。

【近藤委員】

- ・スポーツ施設の利用について、猛暑で利用者が減っていると思いますが、我々トヨタ車体でもいなべ市の体育館でバレーボール教室をやりましたが、暑くてたまらなかったことがあります。スポーツ振興に向けて何か対策は考えてでしょうか。

【教育部長】

- ・今年度から来年度の夏頃までの間に、全小中学校の体育館にエアコンをつける予定です。大安の体育館についても、今年、耐震補強をしますので、その中でエアコンも付ける段取りをしています。員弁体育館は、建物自体が大きいですから、工事をどういうふうにしていくかということは、小中学校と大安の体育館の工事が終わった後に、検討していきたいと考えています。

【服部委員】

- ・中学生の方の夢や希望の話です。今、いろんなワークショップをしてもらっていて、企業さんもいろいろと協力していただき、とてもありがたいと思っています。しかし、今、ほとんどの親が働いていて、子どもの夏休み中も仕事をしており、そこまで行く足がありません。親の送迎はなかなかできないですし、中学校になると親子での参加は子どもが嫌がります。もっと若い人を大事にしてほしいなと思います。

【丸山会長】

- ・交通の問題とだろうと思うし、また企業サイドから見れば若い頃からの人材育成にもつながります。そういったことも含めて、総合的に考えないとできないことなだろうと思います。どこまで行政に車を出してもらおうのかということは、財政的な事情もあるので、非常に難しい問題ですが、また検討していただければと思います。

【東海林委員】

- ・こども園という形で名称が変わりましたが、保育園は内容としては全然変わっていません。いなべ市では小中一貫教育に取り組んでいますが、やはり保育園は保育サービスの充実ということで、親御さんに寄り添い、子どもに寄り添うということが大事になってきますけれども、就学前教育というところを担っている部分もあるので、次期第3次の計画では、ぜひ保小中を全部入れていただければと思います。市の教育の方針で保小中一貫教育がスタートしたと聞いておりますので、よろしくをお願いします。

【教育部長】

- ・教育総合研究所というものがあまして、保育園から小学校、中学校にという形で、保育園、小中学校の内外のかけ橋プログラムという形で準備を進めていまして、保育士と小学校の先生を交えた研修等も徐々に始めている段階ですので、委員のご指摘のように、総合計画の中にどう記載していくかは、まだわかりませんが、私どもの教育長の方針もありまして、確実に保育園から小中学校への架け橋ということをつないでいこうということで、進んでいるということをご理解いただければと思います。

【丸山会長】

- ・はい、ありがとうございます。表現の仕方、発信の仕方も重要になりますので、ご検討いただくよ

うにお願いします。

【小林委員】

- ・部会でも意見しましたが、保小中の架け橋プログラムはすごくよい取り組みだと思いますので、よろしくをお願いします。20-21 頁でいなべ公園がC判定ですが、案内マップやトイレの改修はすごくありがたいと感じています。ただ、夏は猛暑で、いなべ公園の子どもの遊具の辺りは日影が少ないので、暑さ対策ができればと思います。子どもが外で遊べる公園づくりを検討していただきたいです。体育館の冷房も大切で、夏休みに子どもが運動や体験ができることが重要だと思います。そして、足の問題として、有料でもよいので長期休暇にバスを利用できるようになればと思います。

【若林委員】

- ・指標については、実態に即した内容や数値の設定をお願いしたいと思います。それぞれに設定されている KPI の先のゴールとなるような目標の設定はありますか。

【事務局】

- ・昨年度、基本構想の中で定めた将来像や、市民満足度が上がって幸福度が上がるような部分が、市民のためということで、KPI の先のゴールとなると考えます。

【若林委員】

- ・KPI とか、そういう中間的な指標がゴールに結びつくような PDCA となっているのか、その辺をわかりやすく定めてもいいのかなと思います。例えば、現行の総合戦略の 4 項目の中で、未来創造プロジェクトの数値目標として合計特殊出生があります。PDCA の結果、この合計特殊出生率であったり、若い女性が増えているのだというところを目標にしていくと、筋が通りやすいですし、そういったことを市民の皆さんにも共有いただけると、さらによいのではないかなということで、意見させていただきました。

【丸山会長】

- ・確かにそういう具体的な目標を人口の問題と結びつけながら検討することも重要かと思いますので、検討をお願いします。それでは、(3) 人口ビジョン・地方版総合戦略について、事務局より説明をお願いします。

(3) 人口ビジョン・地方版総合戦略について

- ・**当日資料 1**…人口ビジョン・総合戦略について
について、事務局より説明

【丸山会長】

- ・ありがとうございます。ご意見はありますか。なければ、次の(4) 第3次いなべ市総合計画の総合的取組事項について、事務局より説明をお願いします。

(4) 第3次いなべ市総合計画の総合的取組事項について

- ・**当日資料 2**…第3次いなべ市総合計画総合的取組事項
について、事務局より説明

【丸山会長】

- ・ありがとうございます。次回まで読んでもらって、ご意見をいただければと思いますのでお願いします。それでは、4. 第2回総合計画策定部会について、事務局よりお願いします。

4. 第2回総合計画策定部会について

【事務局】

- ・本日いただきましたご意見等は、計画の進捗状況とあわせて議会へ報告をさせていただくともに、市のホームページでも公表させていただきます。次回の会議は、第2回の策定部会です。担当課長が出席させていただきますのでよろしくお願いします。9月1日、3日の2日間、午前10時と午後14時からそれぞれ予定しています。ご担当の部会への出席をお願い致します。本日はありがとうございました。

5. 閉会

その他事項

- ・無し